

■ 労働衛生対策等研修会のご案内 ■

独立行政法人 労働者健康安全機構
岩手産業保健総合支援センター

テーマ：【メンタルヘルス対策4の1】

① 「休職」に係る一連の対応

講師：産業保健相談員 茂木 隆

【（公財）岩手県予防医学協会 産業保健総合支援部長、

認定産業医、医学博士】

② メンタル不調者の早期発見・支援のために

講師：産業保健相談員 山田 恵子

【看護師、産業カウンセラー】



◆ 労働者から診断書が提出され「うつ病のため主治医から休業するように指示をされました…。」このようなメンタルヘルス不調による休職はどの職場でも起こり得ることです。長年、産業医として数多くのメンタルヘルス不調や休職に対応してきた講師から、「職場復帰支援の手引き」を基にした、職場、主治医、産業医との連携「投薬開始から効果が現れる時期」「診断書の必要性」などについて説明します。

◆ 職場における健康問題の言葉に「プレゼンティーズム（疾病がありながら就業）」と「アブセンティーズム（病欠）」というものがあります。メンタルヘルス不調により、休職には至らないまでも仕事の生産性・パフォーマンスが大きく低下することはよく見られる問題です。これが「プレゼンティーズム」といわれるもので、病欠よりも会社の経済損失が大きいのといわれています。メンタルヘルス対策は、一次予防（未然防止）、二次予防（早期発見・適切処置）、三次予防（職場復帰支援）を行うことが重要です。今回の研修では、二次予防、三次予防について詳しく説明します。

※申込:9月申込受付開始となります。



開催日時

令和6年 10月10日（木）

13：30～16：00（開場は、13：00）

開催場所

盛岡市 アイーナ 8階 810研修室

対象者

衛生管理者、衛生推進者、保健師、
看護師、人事労務担当者、事業主 他

募集定員

会場参加 10名 / Web参加 10名
（募集定員を超え次第申込みを締め切らせていただきます。）

受講料

無料

申込方法



QRコードからどうぞ

ホームページ

研修・セミナー



⇒「研修お申込フォーム」

(<https://www.iwates.johas.go.jp/seminar/#training-app-form>)から岩手産業保健総合支援センターへお申込み下さい。なお、会場参加の方には、受講票をお送りいたしますので、研修会当日会場受付で提示願います。

さんぽセンター